

文芸とうかい

【俳句】

新型コロナ手作りマスク満悦す

豊白 東海林笑湖

明日からの禁酒宣言四月馬鹿

南台 渋谷ひろし

柚子庭の柚子潜いでおり出勤日

村松 松本 正勝

再会の握手もありぬ路のとう

村松 大内たけみつ

街中は巣ごもり多し初つばめ

豊白 小林 久男

梅が香や回廊長し露天風呂

村松北 小野寺紀夫

そつと見る休校の庭花ざかり

村松 野村千枝子

河口より山裾までも花菜風

船場 庭田紀久子

お互いの日傘感染予防かな

白方中央 寺島 功夫

【短歌】

ひとりごとこの頃多くなりける

テレビの音声途切れたときに

外宿 小林美代子

庭先で春は此処にも来てますと

水仙の花絵手紙せがむ

照沼 佐藤 昇

「文芸とうかい」作品(俳句・短歌)募集

対象▼村内在住・在勤の方

応募方法▼▽作品▽氏名▽住所▽電話番号——を明記の上、郵送またはメールで応募してください。

その他▼必要に応じて選歌・添削をする場合があります。あらかじめご了承ください。

申し込み・問い合わせ▼秘書広報課広報戦略・国際化担当(〒319-1192 東海3-7-1 ☎282-1711 内線1305 ✉kouhou@vill.tokai.ibaraki.jp)

ペダル踏み会う人ごとに声かけて
免許返納し日々の樂しも

緑ヶ丘 佐藤 正

花満つるそんな最中に身も凍てし
コロナ拡大世界ゆるがす

須和間 柴山 靖子

補聴器とマスクと眼鏡みな掛けて
わたしの耳は三役こなす

駅西 大貫はるみ

久慈川の土手から見える菜の花は
土を求めて渺茫なり

豊白 梅津 秀雄

美しき日本の四季の春なのに
老いも若きも希望の薄れ

白方中央 海老根ヨシイ

友達と運動出来ぬさびしさを
畑耕し気持ちまぎらす

白方 佐藤 操

友達と運動出来ぬさびしさを
畑耕し気持ちまぎらす

白方 佐藤 操

村内等で行われた活動やイベントを紹介します

ず〜むあっぷ「まちの風景」



シンボルマークは大きなけやきの木 「けやきの杜保育所」が完成

待機児童の解消に向けて、昨年から役場敷地内に整備を進めてきた新しい公立保育所「けやきの杜保育所」の整備工事が完了し、5月から子どもたちの受け入れを開始しました。同保育所は、必要な保育の量を確保するための緊急対策として設置されたもので、今年度は0～4歳児の子どもたちを受け入れ、保育に当たります。



確かな技術を次の世代へつなぐ 仲田さんが「茨城県伝統工芸士」として認定

3月16日、村内で初めて「茨城県伝統工芸士」として茨城県から認定を受けた仲田紀男さん(舟石川駅東)が、村長へ報告に訪れました。茨城県伝統工芸士とは、「茨城県伝統工芸品」の製造に従事している方のうち、高度な技術・技法を保持する方に贈られるもの。仲田さんは、退職後、興味があった彫刻の世界へ足を踏み入れました。獅子頭を作り16年——。「獅子頭の顔は地域によって違う。それぞれの町によって異なる表情に注目してほしい」と話していました。